

地域の和イ輪イ通信 ～町会・自治会活動紹介～

問合せ 市民協働課

松原町 子供地車

平成16年に松原町役員および子供会役員を中心とした有志メンバーで、子供地車の自主制作・運営を手掛けてから今年で12年目を迎え、決して平坦な道のりではありませんでしたが、地域の皆様の支えのもと、大過なく運営できたことを改めて感謝いたします。

子供地車は、子供達の健全育成および地域のコミュニケーションを図るツールとして年々成長しており、現在では隣町の羽倉崎町にも子供地車があり、小さなボディーではありますが、2つの地車が地域交流の大役を担っており、言わば下町の伝統行事として賑わいを創出してしております。

この度、ザ・まつり in Izumisanoに2回目の参加をさせていただきますが、今回は、ザ・まつりの主旨および子供地車の目的を鑑み、松原町の子供達だけに留まらず、他地域の子供達と一緒に綱を取り取り曳行いたしたく、当日、お時間のある人は是非ともご参加いただきますようお願いいたします。
※詳しくはホームページ (<http://izumisano-matsubara.com/>) をご覧ください。

松原町子供地車運営委員会
会長 麻生川敏行 (松原町会会長)
☎090-8203-4879



▲曳行参加者 (子供) 全員に木札進呈



▲第20回ザ・まつりに参加

市民公益活動団体紹介

問合せ 市民協働課

いずみさのみんなの健康づくり応援団

いずみさのみんなの健康づくり応援団は、平成19年4月に結成し、保健センターと共に、健康に関連したボランティア活動を行っています。

●**介護予防啓発活動** 絵手紙風の健康紙芝居は、笑いを取り入れた脚本を基に絵図を作成し、役割分担しながら上演することにより、みなさまから分かりやすく親しみやすいと好評を得ています。

●**メタボ撃退啓発活動** 保健センターで実施されている「がん検診」の待ち時間を利用して、肥満度測定を行っており、測定にあたり、受診者には関係資料(チラシなど)を配布し、理解を得ながら実施しています。

●**食育啓発活動** BCG接種の待ち時間を利用して、離乳食が始まった頃の子どもたちにバランスの良い食事を作っていたることを願って、お母さんに食事のバランスシートを配布し、家族の食生活のアドバイスを行っています。

二大府健康づくりアワード「優秀賞を受賞」

第1回大阪府健康づくりアワードの「健康おおさか21推進府民会議会長賞(優秀賞)」を受賞しました。この賞は、府内を拠点に健康づくりの活動を積極的に行っている企業・団体・地域住民・自治体などが対象で、審査のうえ表彰されるものです。

【市長に報告】「健康おおさか21推進府民会議会長賞(優秀賞)」受賞について、3月28日に千代松市長を訪問し、報告しました。市長から市役所内での紙芝居上演の話があり、実現することになりました。

【入会案内】
会費 年間1,300円(入会金なし・ボランティア活動保険料300円含む)
問合せ 野村 (☎464-4426 ext. y.nomura.8.14@inkuzaq.ne.jp)



▲受賞式のようす



▲BCG接種会場での食育啓発活動

▲受賞の報告に市長を訪問

健康紙芝居を公開します!

多数のご来場をお待ちしております。

開催日 8月29日(月)

場所 市役所1階市民ロビー

時間・演目

●午前11時～・与一さんの物忘れ(認知症予防編)

●午後2時～・転倒予防のかんたん運動編